

第1回広島県CALS/EC連絡協議会 議事録

日時：平成16年1月20日（火） 14：00～15：30

場所：八丁堀シャンテ

- 1 広島県CALS/EC連絡協議会規約について
事務局が当規約の承認を諮り全員一致で承認を得た。

- 2 議事録の公開について
各構成員の承諾により、連絡協議会の議事録を公開することとした。

- 3 広島県の取組について（資料「広島県における取組」）

（受注業者関係）

- ・ 国の要領に準拠した形で CALS/EC を進めるのであれば、各自治体において、要領やフォーマット等も統一したもので行ってほしい。
事務局：例えば県の入札システムは、国と同じ電子入札コアシステム使用するため、国や同様なシステムを使う全国何処の自治体においても使うことができる。また、CAD 図面については、SXF 形式が基本なので標準化は図られている。
- ・ 研修講師の派遣を行ってほしい。
事務局：研修をどのような形で行うのか、今後検討していきたい。
- ・ 電子納品について、これまでに取り組んだことのある業者より、取り組んだことの無い業者を対象にハードルを下げた上で試行してほしい。
事務局：試行のやり方については、協議会で意見を聞きながら進めていきたい。
- ・ コンサルが以前に納品した図面の修正等、過渡期のしわ寄せが、請負業者ばかりに来ないようにしてほしい。
事務局：そのようなことが無い様、職員に習熟策をとりながら実施したい。
- ・ 機器やソフト類の環境整備面において、業者からの売り込みが激しいので、電子納品に必要なものをはっきりしてほしい。
事務局：機器やソフト類について県が推薦することは有り得ない。県においても説明会等で注意喚起を行うので、協会の方も、各業者の方にその旨お伝えいただきたい。

（発注者関係）

- ・ 特になし。